

令和6年度伊賀市文化振興プラン 事業カード提出一覧(公益財団法人伊賀市文化都市協会)

【資料2-2】令和7年6月現在

大 小 分 類	事業名	連携・共催・協力・助成等	開催日・会場等	プラン 基本方針	当初計画 事業目的	記入項目	R6 予算	R6 実績	R6終了時に記入 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R7 方向性	R7 予算	市総合計画 施策	伊賀市まちづくりゲート				アンケート 最上位比率				
													R5	R6速報値	R5満足度	R5子供率	R6満足度	R6子供率			
1 1	日根野作三展 伊賀が生んだクラフトデザイン の先駆者一地元に遺したものー	・東洋文化資料館青山講演会 協力 ・三重県立美術館協力	4/13~5/6 青山講演会	1-I 4-I 5-I	伊賀市で活躍したアーティストの作品を公開する企画。日本の陶器器デザインの先駆者として知られた日根野作三の作品の魅力を伝える。	参加者数 開催数 開催経費 収入	400人 1回 314,000円 12,000円	525人 1回 259,388円 34,400円	作家の存在を初めて知ったという来場者が多く、ギャラリートークもこれまでにない盛況だった。展示では直置きしたり黒台に白紙を敷くなど工夫した。	企画展	6-3 文化・芸術	満足度 参画度	63.9% 40.3%	60.1% 40.0%	—	—	96.0%	1.0%	63.1		
1 2	キレイアートフェスタ2024 in伊賀市文化会館	・フェスタ実行委員会共催	4/14 伊賀市文化会館	1-I 1-II 3-I 7-I	伊賀市文化会館のホワイエ等の空間を活用した手作り品のフェスタ。作家の思いやその作品に触れ、制作体験することで自分の感性や感情に自覚めることを目指す。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,000人 2回 23,000円 70,000円	1,000人 2回 122,800円	—	継続	1,000円 2回 5,000円 70,000円	—	—	—	—	—	—	—	61.9		
1 3	純烈コンサート2024	・エムズプロデュース共催 ・クレバーエンターライズ協力	5/11 伊賀市文化会館	1-I 1-II	より多くの市民に歌謡曲全盛期を懐かしんでもらうとともに、音楽が持つ可能性や感動を覚えてもらう。1日2回公演とする。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,400人 2回 450,000円 490,000円	1,409人 2回 178,358円 385,214円	星公演と夜公演の2回開催となつたが、来場者の年齢層を考慮すると夜公演は現状に合わない。	単発	—	—	—	—	—	92.3%	1.2%	63.1			
1 4	伊賀市文化財 若宮八幡神像初 公開 神が息づき仏が導く～穂 月明と仏教美術の世界～	・東洋文化資料館青山講演会 協力 ・伊賀市共催	5/17~6/17 青山講演会	1-I 4-I 5-I	伊賀の自然や風景、野の仏や山や川など心惹かれる情景を描いた作品を紹介。穂月明から寄贈され、後に市文化財となった若宮八幡神像(軸)も初公開する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	300人 1回 35,000円 0円	255人 1回 170,540円 4,000円	市文化財の初公開という話題性に加えて、神社(神道)も寺院(仏教)も宗派を超えて同じ感覚で観られることを知つてもらえた。	企画展	—	—	—	—	—	99.0%	3.0%	61.9			
1 5	ワンダードリーム学園NEO	・協力:ステージコラボレーション IGA ・4ELEMENTS共催	6/9 青山ホール	1-I 2-II 3-I 3-II	伊賀市在住の小中学生15人を主軸としたダンス、歌、演劇の組み合わせによる公演。ミュージカル体験や稽古の一見学できるオープントリハーサルも開催し、ミュージカルへの関心を高める。	参加者数 開催数 開催経費 収入	300人 1回 90,000円 90,000円	304人 1回 69,672円 88,230円	歌、ダンス、芝居で表現し、笑いあり感動ありのエンターテイメントだった。	単発	—	—	—	—	—	99.0%	23.0%	91.7			
1 6	リラックスタイムコンサート 演奏家と過ごす素敵なひととき	・10月公演はサンピア伊賀共催	6/14 12/20 伊賀市文化会館 /サンピア伊賀	1-I 4-II 5-II 7-I	様々なジャンルの音楽とその演奏家を身近に感じ、気軽に楽しめるコンサートとして、ホールコンサートへの参加意欲の向上を図る。12月公演ではサンピア伊賀と共催し、グリルテラスで開催する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	100人 2回 552,000円 150,000円	107人 2回 827,231円 346,125円	ホワイエでは菓子と飲み物のみの提供だったが、サンピア伊賀の協力を得たことで、クリスマス特別メニューとして食事を提供した。今後も市内のレストランやカフェとの共催を検討する。	継続	150人 2回 938,000円 500,000円	100.0%	0.0%	94.0%	0.0%	—	—	—	91.7		
1 7	夏の企画展 夜の景色 穂月明の月と星	・伊賀市共催 ・東洋文化資料館青山講演会 協力	7/6~8/18 青山講演会	1-I 4-I 5-I	伊賀の自然や風景を描いた穂月明氏の作品をシリーズで紹介。作品の良さを引き出すため、照明等を駆使して夜の神秘的なムードを演出する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	300人 1回 370,000円 0円	298人 1回 226,612円 10,300円	初の試みとして暗がりの中でキャンドルライトを照らしながら作品鑑賞するという手法を導入し、来場者に新しい体験を提供できたと思う。	企画展	—	—	—	—	—	99.3%	9.0%	73.5			
1 8	クラシックのいろは2024 19世紀ロマン派名曲集PART II	・大和ハウス工業特別協賛 ・岡波総合病院事業協賛	7/15 12/7 2/1 伊賀市文化会館	1-I 2-I 3-I 3-II	「クラシックのいろは」として10年目を迎えた。今回はパラエティに富んだロマン派音楽のプログラムとし、ぶんと音楽アドバイザーの寺岡清高氏(指揮者)の解説を踏まえたオーケストラ3公演とする。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,300人 3回 14,080,000円	1,111人 3回 14,352,725円 11,023,000円	10年目の公演としてオーケストラ編成も大規模化したが、取り上げた楽曲が難解な面もあってか、集客は奮わなかった。一方で、電子チケットの販促を導入したこと、次年度以降のチケット販売に明るい見通を立たせた。	継続	1,300人 3回 14,700,000円 11,838,000円	97.7%	1.3%	98.7%	2.1%	—	—	—	61.6		
1 9	鳥居先生による なるほど～“クラシック” (クラシックのいろは付随事業)	—	7/8 11/19 1/28 伊賀市文化会館	1-I 2-I 3-I 3-II	クラシックのいろはの各公演を前に、伊賀オケ指揮者の鳥居明夫が各公演の楽曲などを判り易く解説する無料音楽講座。	参加者数 開催数 開催経費 収入	100人 3回 —	94人 3回 —	毎回新しい顔ぶれが訪れるようになり、「いろは」は公演の聴きどころや楽曲の魅力などを広く紹介できた。参加者がこれ以上増えると会場変更が必要。	継続	—	—	100.0%	5.0%	94.0%	2.0%	—	—	49.3		
1 10	ぶんとCINEMA 最新作をホールで上映	・イオンエンターテインメント共催	8/12 3/29 伊賀市文化会館	1-I 2-I 2-II 4-II	伊賀市内には映画館がないことから、多くの市民が映画に親しめるよう、ホールでの新作映画会を開催して来場者に劇場鑑賞の魅力を伝える。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,900人 2回 1,210,000円	794人 2回 1,344,950円 460,000円	子ども向け映画ではホール内を明るくして音量も下げた。共催の性格上、周知期間が短かく、上映作品も不定だが、今後は上映回数を増やすことを検討する。	継続	—	—	100.0%	38.3%	85.0%	40.9%	—	—	56.6		
1 11	のぞいてみよう源氏物語の世界	・東洋文化資料館青山講演会 協力 ・伊賀市共催	9/1~10/14 青山講演会	1-I 2-II 4-I 5-II	源氏物語の世界を身近に感じてもらうため、物語が描かれる背景の文化を紹介し、十二単を展示。大学教員による講演会も催す。	参加者数 開催数 開催経費 収入	300人 1回 220,000円	832人 1回 654,558円	NHK大河ドラマの影響もあり、多くの人に歴史資料や文学資料を穂月作品とともに鑑賞してもらえた。	特別展	—	—	—	—	—	95.0%	3.0%	55.5			
1 12	着物リメイク ちくちくうさぎ作品 展「ハレヒケ」	・ちくちくうさぎ共催	9/14~15 伊賀市文化会館	1-I 3-I	着物リメイクのによって服飾品の素材が新たな製品や用途に生まれ変わる姿を紹介する。メンバーや手作り作品のほか、リメイク品を装着したファッショジョニーも開催した。	参加者数 開催数 開催経費 収入	300人 1回 3,000円	400人 1回 1,667円 85,000円	リメイク作品を会場に多数展示したこと、資源の有効活用(持続可能性)を訴えることができた。ファッショジョニーも来場者の関心を集めていた。	単発	—	—	—	—	—	—	—	—	78.1		
1 13	森公美遺作展 山と里のダイナミズム	・遺作展実行委員会共催	9/16~23 伊賀市文化会館	1-I 3-I	伊賀に生まれ育ち、山々の情景を描き続けた画家・森公美氏の遺作展として開催。教え子による実行委員会と協働して展示作品を選出し、氏の画業を振り返る。	参加者数 開催数 開催経費 収入	600人 1回 472,000円	860人 1回 154,059円 0	山と里を描くこだわりや画風の変遷など、展示を通して森作品の魅力を幅広く紹介した。ホール(ステージ)内の展示やアリエ再現など展示方法も工夫した。予想より多くの市民に鑑賞してもらえた。	単発	—	—	—	—	—	95.0%	—	—	89.7		
1 14	ヒビキ piano Concert Tour 2025	・ミュージックブースター共催	9/23 青山ホール	1-I 7-I 3-II	若年層に支持が高いユーチューバー・ヒビキpianoとの共催による企画。その繊細な表現力を全身で生演奏の魅力を感じてもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	200人 1回 0	130人 1回 1,709円 16,225円	今後は、10代や20代の若者をターゲットにした出演者を選び、ニーズを把握しながら演奏曲目を決めるなど、事前準備をしっかりとした。	単発	—	—	—	—	—	86.0%	6.0%	—	—	—	
1 15	TAIRIKIプロデュース 古澤巖の品川カルテット	・アーティスト共催	9/27 伊賀市文化会館	1-I 1-II 2-I 2-II	平日開催事業。本公演2回のほか、乳幼児入場可の「お屋のフリーコンサート(無料)」も行い、幅広い年代に演奏機会を提供する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	330+120人 2回+1回 523,000円	423人 2回+1回 460,661円 484,000円	平日開催という限られた公演のため、4回目とはいえ観客増を図るのは難しい。乳幼児も入場可の無料コンサートは一定の反響を感じた。	検討	330人 2回+1回 523,000円 484,000円	99.5%	11.0%	98.7%	14.0%	—	—	—	—	—	—
1 16	秋の企画展 浜辺の四季 穂月明が描く海	・東洋文化資料館青山講演会 協力 ・伊賀市共催	10/31~12/20 青山講演会	1-I 2-II 4-I 5-I	穂やかな海、荒波の海など海にまつわる和歌や物語を描いた作品を展示。	参加者数 開催数 開催経費 収入	300人 1回 245,000円	304人 1回 207,639円 5,000円	盆石を展示した際、ミニチュアの舟を添えて風景のような臨場感を出した。関連イベントのハイキングの参加者を増やすことが課題。	企画展	—	—	—	—	—	100.0%	9.0%	—	—	—	
1 17	新 欽嗣 作陶60年の軌跡	・東洋文化資料館青山講演会 協力 ・伊賀市共催	1/10~2/10 青山講演会	1-I 4-I 5-I	市内で活躍する作家を紹介するシリーズ。今回は陶芸家・新氏の60年に亘る作品を余すことなく紹介する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	300人 1回 300,000円	503人 1回 238,496円 5,000円	会期中、新氏が在館してくれたこと也有って、多くの人に作家の歩みや作風を伝えることができた。	特別展	—	—	—	—	—	96.0%	2.0%	—	—	—	
1 18	月亭方正 桂三度 二人会	・自治総合センター助成	2/8 伊賀市文化会館	1-I 1-II 2-I 2-II	日本の伝統芸能である落語への関心を深めてもらうことを目的に開催。ホール公演のほか、学校での落語アウトリーチや、小学5年生を対象としたインリーチ事業お行い、きっかけ作りとする。	参加者数 開催数 開催経費 収入	900人 1(他に5回)	900人 1(他に5回)	月亭方正・桂三度という人気の落語家を招聘するため、ほぼ完売した。アウトリーチやインリーチの効果もあり、高校生以下の入場者割合が1割を超えた。	単発	—	—	—	—	—	98.8%	86.0%	—	—	—	
1 19	春の通常展 四季折々 穂月明の花と木	・東洋文化資料館青山講演会 協力 ・伊賀市共催	3/1~4/10 青山講演会	1-I 2-II 4-I 5-I	四季を通して自然の草木の美しさを、あるがままに描いた穂月氏の作品を紹介する。																

令和6年度伊賀市文化振興プラン 事業カード提出一覧(公益財団法人伊賀市文化都市協会)

【資料2-2】令和7年6月現在

1	22	タッチ・ザ・スタイルウエイ (青山ホール)		5/6・7/29・9/16・ 11/25・3/10青山 ホール	1-I 2-II 4-I	ふだん触れることがない音楽ホールのピアノ・スタイルウエイを一般開放し、気軽にピアノに親しんでもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	60人 5回 7,000円 30,000円	37人 5回 2,337円 32,500円	以前は受付開始とともに申し込みが殺到したが、コロナ明けで各地でイベントがあるためか、日程ギリギリにならないと参加予定が立たないのでは。	継続	70人 5回 5,000円 35,000円				100.0% 100.0% 100.0% 100.0%	17.0% 10.0% 95.0% 30.0%	100.0% 100.0% 95.0% 30.0%
1	23	タッチ・ザ・スタイルウエイ (伊賀市文化会館)		6/26・8/18・ 9/30・12/28・ 3/26伊賀市文化 会館	1-I 2-II 4-I	普段触れることがない音楽ホールのピアノ・スタイルウエイを一般開放し、気軽にピアノに親しんでもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	60人 5回 7,000円 30,000円			継続	70人 5回 5,000円 35,000円						
1	24	ステージひとりじめ 大舞台であなただけの音色を響かせて(青山ホール)		6/7 1/25 青山 ホール	1-I 2-II 4-I	ピアノ愛好者ばかりではなく、管弦打楽器の愛好者たちにもホールのステージを練習会場として開放し、技量アップやステージの感覚を味わってもららう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	14人 2回 7,600円 14,000円	14人 2回 1,313円 12,000円	毎回申し込みが多く、楽器演奏や合唱など多くのお客様の需要が多いことを再確認した。	継続	14人 2回 7,600円 14,000円						
1	25	ステージひとりじめ 大舞台であなただけの音色を響かせて(伊賀市文化会館)		6/22 2/26 伊賀市文化会館	1-I 2-II 4-I	ピアノ愛好者ばかりではなく、管弦打楽器の愛好者たちにもホールのステージを練習会場として開放し、技量アップやステージの感覚を味わってもららう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	12人 2回 7,000円 12,000円			継続	14人 2回 7,600円 14,000円						

【基本方針2】子どもたちが文化芸術を体感できる機会の拡充 (施策の方向I 子どもたちの心を豊かに、II 成長に即した文化芸術の提供)

大分類	小分類	事業名	開催日・会場等	プラン 基本方針	当初計画 事業目的	記入項目	R6 予算	R6 実績	R6 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R7 方向性	R7 予算	市総合計画 施策	R5満足度	R5子供率	R6満足度	R6子供率		
2	1	チャイルドクラシックプログラム おなかのなかから小学生になるまで	6月～3月(計10公演)伊賀市文化会館・青山ホール	1-I 2-I 2-II 3-I	感性豊かな小さい頃から生の音楽に触れ、身近に楽しむ環境が必要であり、成長に合わせた段階的な音楽プログラムを提供することで、子どもや家族が音楽に興味を持ち続けるよう企画。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,200人 10回 3,520,000円 1,580,000円	1,000人 10回 2,944,019円 1,707,850円	事業として定着してきたが、プログラムなど公演構成を見直し、新規参加者を増やしたい。	継続				99.2%	100.0%	99.3%	100.0%	
2	2	10歳までに聴かせたいクラシック 絵で楽しむクラシック	7/27 11/9 2/11伊賀市文化会館	1-I 2-I 2-II 3-I	小学生を対象とした音楽プログラムとして、年間3回に分けてホールでのクラシック音楽公演を開催。成長に即した文化芸術の提供を目指す。	参加者数 開催数 開催経費 収入	350人 3回 5,032,000円 4,190,000円	685人 3回 44,442,580円 4,265,000円	手作り楽器のワークショップや舞台上で演奏を身近に聞くなど、子どもたちが音楽(楽器)に関わる興味深いコンサートとした。	継続				99.2%	90.0%	100.0%	90.0%	
2	3	中学高校吹奏楽連盟共催 ・伊賀吹奏楽チャリティーコンサート	7/21伊賀市文化会館	2-I 4-II 7-I	以下余白	参加者数 開催数 開催経費 収入	— — — —	— — — —	余白	継続			—	—	—	—		
2	4	BG塾	7/29,30,31 8/5,6 B&G海洋センター	2-I 4-II 7-I	子どもたちの生活リズムが乱れがちな長期休業中に、学習、読書、スポーツなど様々な活動を行い、子どもたちに規則正しい生活を送ってもらうことを目的とし開催。	参加者数 開催数 開催経費 収入	— — — —	95人 5回 196,777円 49,000円	— — — —	継続				—	100.0%	—	—	
2	5	夜のとじかん探検	7/31上野図書館	2-I 4-II	夜の上野図書館内を探検することで、来館と貸し出しのきっかけ作りを行、読書推進につなげる。	参加者数 開催数 開催経費 収入	24組 1回	24組 1回	今年度は申し込みフォーム(ネット)での募集に切り替え、163組の応募があった。子どもが興味を持つ要素をたくさん組み込み、時間内にミッションをクリアできるように工夫した。	廃止				—	—	—	—	
2	6	第30回・第31回こども大学 サイエンスラボ	8/8 3/27 ゆめテクノ伊賀	2-I 2-II 3-II	子どもたちが科学に興味を持って文化力を高め、地域に貢献できる人材育成を目指すとともに、産学官連携活動の周知を図る。	参加者数 開催数 開催経費 収入	80人 2回 302,000円 40,000円	72人 2回 272,542円 35,500円	2回とも参加者の満足度が高く、科学への興味を深めることができた。次年度からは伊賀連携フィールドに位置付けた三重大学が主体の事業となる。	継続				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
2	7	ぶんとキッズ・アカデミー 目指せアーティスト!	8/17 9/21 11/3 伊賀市文化会館・岩倉岐公園キャンプ場・旧小田小学校本館	2-I 2-II 3-II 4-II	アーティストの指導を受けながら子どもたちが芸術に親しむアートプログラム。子どもたちに夢を持って生きることの大切さ、豊かな感性を養ってもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	60人 3回 728,000円 50,000円	57人 3回 631,014円 47,500円	「1日集中3講座」から3日にわたり開催されたことから、3回にわたり多くの参加者がいた。制作する内容によっては対象年齢を絞り込んで募集することも必要と感じた。	継続	40人 1回 314,000円 30,000円	—	—	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
2	8	大きな黒板に自由に絵を描いて みよう!	※上記事業(2-7)の3回目「すずきらな黒板アート展」と連動	11/4 旧小田小学校本館	2-I 2-II 3-I 4-II	旧小田小学校本館での新たな事業の取り組みとして県外アーティストによるライブパフォーマンス等を開催し、子どもたちが文化芸術に触れる機会とする。	参加者数 開催数 開催経費 収入	20人 1回 31,000円 —	— — — —	単発				—	—	—	—	
2	9	ぶんとキッズ・アカデミー 「サイエンス」Vol.3 めざせ!!みらいの科学者	11/4 11/23 12/22 ゆめテクノ伊賀	2-I 2-II 3-II	「科学の世界」に興味を持つきっかけの場を提供し、子どもたちの豊かな感性と創造性を育み、将来の地域を担う人材育成を目指す。	参加者数 開催数 開催経費 収入	親子72組 3回 250,000円 36,000円	63組 3回 177,853円 36,000円	伊賀連携フィールドの位置づけられたことから、次年度からは三重大学が主体となって実施する。	継続				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
2	10	0歳からのファミリークラシックコンサート	2/22伊賀市文化会館	1-I 2-I 2-II	出演はIGAオーケストラアンサンブルBUNTO。クラシック音楽やホールそのものを身近に感じてもらうため、0歳児から入場可能なコンサートとし、家族みんなで音楽を楽しんでもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	230人 1回 1,155,000円 275,000円	350人 1回 1,246,887円 276,500円	特に2歳以下の子どもの入場が多かった。ぬり絵を会場で配布し、終演後には来場者が出演者と触れ合える時間を設けた。	継続				—	—	83.0%	34.0%	
2	11	子育て包括支援センター アウトリーチ事業	5/29 8/23 9/5/27 12/12-25 2/8 ハイトピア伊賀・阿山保健福祉センター他	1-I 2-I 2-II 3-I 7-II	子育て中の親とその子に心温まる音楽を届け、音楽のある豊かな暮らしづを提案するため、伊賀市子ども未来課との連携によって支援コンサートを各地で開催。	参加者数 開催数 開催経費 収入	130人 7回 175,000円 35,000円	222人 7回 157,118円 45,000円	市内すべての子育て支援室に音楽を届けられるよう、市と連携していく。7年度は島ヶ原地域でも開催できるようになった。	継続				—	50.0%	—	50.0%	
2	12	学校アウトリーチ事業2023 (市内小中学校7校)	7月～1月各小中学校	2-I 2-II 3-I 7-II	音楽やアートに触れる機会が少ない教育現場にアーティストを派遣し、子どもたちに感動を与え心温かに育つことを願った事業。4カ年にわたり市内全28小中学校で実施する方針。	参加者数 開催数 開催経費 収入	300人 7回 1,485,000円 500,000円	505人 7回 1,098,851円 500,000円	継続	300人 7回 1,485,000円 500,000円	94.7%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	—	—
2	13	読書推進事業(おはなしの会、えほんのひろば、小学校等へのブックトーク、小学生のためのおはなし会など)	通年(計79回)	2-I 2-II 3-II	以下余白	— — — —	— — — —	余白	廃止				—	—	—	—		

【基本方針3】担い手や後継者を育成し次世代へと繋ぐ (施策の方向I 人づくりとまちづくり、II 多様な人材活用による文化芸術の振興)

大分類	小分類	事業名	開催日・会場等	プラン 基本方針	当初計画 事業目的	記入項目	R6 予算	R6 実績	R7 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R7 方向性	
-----	-----	-----	---------	-------------	--------------	------	----------	----------	----------------------------	-----------	--

令和6年度伊賀市文化振興プラン 事業カード提出一覧(公益財団法人伊賀市文化都市協会)

【資料2-2】令和7年6月現在

3	5	室内楽の調べVol.3		10/13 青山ホール	1-I 2-I 3-I	IGAオーケストラアンサンブルBUNTOの演奏会を定期的に開催し、演奏家の育成や発表機会の増加につなげる。ひいてはクラシック人口の増加に繋げる。	参加者数 開催数 開催経費 収入	120人 1回 378,000円 180,000円	97人 1回 431,856円 118,900円	「知らない曲があった」というアンケート回答もあり、耳馴染みのある曲とのバランスを考える必要がある。指揮者と連携し、楽器編成や楽曲選択、プログラムなどを決めてみたい。	継続				100.0%	8.2%	95.5%	20.6%
3	6	第35回青山推薦コンサート	・コンサート実行委員会協力	2/2 青山ホール	1-I 2-II 3-I 3-II	地域の音楽家や音楽家を志す人たちに、日頃の研究の発表の場として開催。若い音楽家の飛躍の姿を来場者に披露することで、さまざまな音楽の発展を目指す。	参加者数 開催数 開催経費 収入	180人 1回 175,000円 180,000円	165人 1回 152,646円 299,000円	新たにフルート奏者を推薦したこと、パラエティに富んだ演奏会となった。出演者の出入りや舞台転換で滞る場面もあり、次回に改善したい。	継続				100.0%	9.1%	—	40.0%

平均65.7

【基本方針4】施設の整備・有効活用による文化芸術環境の整備(施策の方向I 施設の管理と機能の発揮、II 施設の保存と有効活用)																			
大分類	小分類	事業名	開催日・会場等	プラン 基本方針	x 事業目的	記入項目	R6 予算	R6 実績	R7 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R7 方向性	R7 予算	市総合計画 施策	R5満足度	R5子供率	R6満足度	R6子供率			
							参加者数 開催数 開催経費 収入	400人 1回 260,000円 32,010円	314人 1回 139,830円	作家が在廊しない日でも作品の良さが伝えられるよう、制作過程の動画や簡単な紹介文があればよいと思った。	単発	200人 1回 227,000円 14,000円	365,000円 10,000円						
4	1	富山硝子作家協会3人展 気淑く風和らぎ	4/14~20 崇広堂	1-I 3-I 4-II	新しい文化の創造の観点から3人の硝子作家の作品を紹介。来場者の芸術への関心を高める。	参加者数 開催数 開催経費 収入	500人 1回 236,000円 120,000円	465人 1回 201,079円 59,810円	異色のコラボだが、2人の作品が溶け込むよう展示され、会期中に作家が常駐したこともあり来場者の満足度は高かった。	単発	200人 1回 227,000円 14,000円	365,000円 10,000円	一作家を変更して開催	99.0%	2.8%	62.9	43.9		
4	2	小島憲二×河野 甲 SUMU	4/15~23 赤井家	1-I 3-I 4-II	強烈で遊び心がある小島憲二氏の作品と、皮革の造形により写実的作品を制作する河野甲氏のコラボ展。2人の優れた芸術作品を紹介し、地域住民の感性と心を豊かにする。	参加者数 開催数 開催経費 収入	200人 1回 14,000円	388人 1回 18,000円	来場者は大人が多く、子どもの参加に繋がりに良かった。新しい作家(出展者)を継続的に発掘する必要もある。	継続	600人 1回 1,235,000円 20,000円	1回 1,235,000円 20,000円	97.9%	4.3%	52.4	63.5			
4	3	季節のうつろい三章	4/17~21 入交家	1-I 2-I 3-I 4-II 6-II	会場の牡丹の開花期に合わせて開催。日本画家・津田親重の日本画作品を展示し、施設の環境と合わせて日本画の奥深い世界を紹介。子どもも向けワークショップなども開催する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	140人 2回 491,000円 140,000円	629人 1回 1,519,656円 10,000円	8月公演は天候不順のため中止(次年度繰越)となった。	継続	140人 2回 491,000円 140,000円	0.0%	—	96.0%	0.0%	—	52.4		
4	4	光のART展IX 光と影 ~SHADOW~	4/27~5/6 崇広堂	1-I 3-I 4-II 5-II	歴史情緒あふれる旧藩校の和の空間を活用し、様々な素材と造形の作品が光と陰で彩られるアート空間を楽しんでいただく。	参加者数 開催数 開催経費 収入	140人 2回 140,000円	44人 1回 42,040円	8月公演は天候不順のため中止(次年度繰越)となった。	継続	600人 1回 1,235,000円 20,000円	1回 1,235,000円 20,000円	97.6%	2.9%	52.4	52.4			
4	5	すうこうどう寄席 Vol.30 Vol.31	5/12 8/31 崇広堂	1-I 3-I 4-II 5-II	我が国独特の芸能である落語を身近な距離で鑑賞することにより落語特有の仕草や表情など、生の芸を楽しんでいただき、落語ファンの定着を目指す。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,000人 2回 1,200,000円	2,948人 1回 620,000円	8月公演は天候不順のため中止(次年度繰越)となった。	継続	140人 2回 491,000円 140,000円	0.0%	—	96.0%	0.0%	—	52.4		
4	6	京都工芸美術作家協会展in伊賀2024	・岡田文化財団助成	5/17~6/2 崇広堂・赤井家・入交家・名張藤堂邸	4-I 3-I 4-II 5-II 6-I	4会場で同時開催し、「伊賀にアートを」という芸術による地域活性化と文化振興を目的として企画、開催する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,000人 1回 1,200,000円	2,948人 1回 1,690,265円	来場者は大人が目立つが、学校等を巻き込んで幼少期から芸術作品を観る機会を設けることの必要性を感じた。	単発	1,500人 2会場 788,000円	773,000円 300,000円	97.0%	0.0%	100.0%	—	52.4	
4	7	古代遺跡で!グラウンドゴルフ! 城之越Springカップル/城之越Autumnカップル/大会	・教育委員会と共催	5/29.31 10/2.4 3/13.15 城之越遺跡	1-I 4-II 7-I	古代遺跡をグラウンドゴルフ大会の場として有効活用し、グラウンドゴルフの普及によるスポーツ推進や参加者の交流促進を目指す。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,500人 2会場 788,000円	773人 2会場 725,267円	より多くの人にグラウンドゴルフの楽しさを知つて参加してもらえるよう、開催回数を増やしたり初心者向けの体験セミナーを検討したい。	継続	1,500人 2会場 773,000円 300,000円	90.0%	2.5%	99.0%	10.0%	93.4%	2.1%	39.2
4	8	World Music Program Vol.1 情熱のフランソワ Vol.2 モンゴルの音楽		6/22 6/29 崇広堂	1-I 1-II 4-II 5-II	音楽が持つ可能性や感動をより多くの市民に伝えるとともに、世界の音楽や音楽イベントへの関心を高めてもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	各80人 2回 160,000円	172人 2回 172,000円	公演を通して世界各地の音楽文化を紹介できた。外国籍の鑑賞者も僅かに居た。今後は国際交流協会等の協力体制を強化させたい。	継続	1,000人 1回 388,000円	1回 50,000円	100.0%	0.0%	99.2%	3.9%	59.3	
4	9	生活工芸展2024 不易流行	・ギャラリーやまほん共催	7/6~21 崇広堂・入交家	1-I 3-I 4-II 5-II	全国で活躍する工芸作家の作品を集めた企画展。生活工芸品と出会う機会を提供し、それら作品が人の暮らしに寄り添っていることを提案する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,500人 2会場 300,000円	773人 2会場 349,668円	「不易流行」のテーマに沿つて作り手の思いとその作品と並べてみることで、工芸への興味や関心を持つてもらう機会となった。	継続	1,500人 2会場 773,000円 300,000円	10.0%	2.1%	99.0%	10.0%	93.4%	2.1%	39.2
4	10	真夏の夜のステンドグラス展VI	・ライトアップイベントお城のまわり 協働事業	8/9~18 崇広堂	1-I 3-I 4-II	全国で活躍するアーティストの作品展示を通して、市民にアート作品や展示空間を楽しんでもらう機会とする。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,000人 1回 311,000円	1,804人 1回 285,130円	夕方から夜にかけて来場者が多くなるため、展示作品を安全に鑑賞できるための配慮が必要となる。	継続	1,000人 1回 388,000円	1回 50,000円	100.0%	0.0%	99.2%	3.9%	64.2	
4	11	Taizo 吹きガラス展		9/14~23 赤井家	1-I 3-I 4-II 5-II	全国で活躍するガラス作家・伊藤泰三氏の作品を通して、優れた芸術作品に触れることで感性を豊かにしてもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	500人 1回 5,000円	540人 1回 135,303円	作家にはある程度の固定客がいたようだが、本イベントを経験して「より多くの新規鑑賞者を呼び込む」ことを考える必要がある。	単発	500人 1回 135,303円	0.0%	0.0%	98.5%	0.0%	98.3%	1.7%	43.3
4	12	深田充夫展 The Earth Harmony 地球の調和	・光栄テクニカ、山文製陶所、神仲協力	9/28~10/24 崇広堂	1-I 2-I 3-I 4-II 5-II	深田充夫の彫刻やインスタレーションなど、様々な作品展示によってアートへの理解を深め、子どもたちには想像力の育成に繋がるように目指す。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,000人 1回 1,445,000円	2,567人 1回 1,353,249円	参加者が目標を大きく超え、出展者が毎週会場にいたことで鑑賞者との交流が生まれた。	単発	1,000人 1回 42,966円	0.0%	0.0%	96.0%	3.0%	—	—	59.3
4	13	赤と黒「縁」 南丹市工芸協会展×南丹市物産展	・京都府南丹市・同市工芸協会 協力	11/21~26 赤井家	1-I 2-I 3-I 4-II 6-I 7-II	赤井家住宅と南丹市との深い縁をもとに「観光×文化」の連携事業を開催し、伊賀の文化芸術振興の一助とする。	参加者数 開催数 開催経費 収入	200人 1回 50,000円	506人 1回 130,445円	紹介パネルや冊子、DVD映像などを使い積極的に南丹市のPRを行った。見ええを考えて展示数を減らすよう提言したが、作家の思いもあって難しいところであった。	単発	200人 1回 130,445円	0.0%	0.0%	98.3%	1.7%	—	—	59.3
4	14	なつかしき小学校の校旗、校舎、校歌 今、よみがえる思い出		12/4~22 旧小田小学校本館	1-I 2-I 4-II 5-I 7-I	平成から令和にかけての市立小中学校の歴史や軌跡に理解・関心を持ってもらう機会として開催する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	200人 1回 45,000円	120人 1回 54,645円	廃校となった市内全学校の校旗を展示すること自体が珍しく、とても貴重な展示会となった。各学校の歴史が分かりやすいくらいに、コルクボードに貼り出された。	単発	200人 1回 54,645円	0.0%	0.0%	92.0%	20.0%	—	—	59.3
4	15	大人が楽しむワークショップ 2024 in赤井家住宅		12/21 赤井家	1-I 3-I 4-II	「自分も参加したい」という大人の声を満たすため、ちょっと難易度を上げたワークショップとして企画。自由な発想や想像力、創造力を養ってもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	20人 1回 40,000円	20人 1回 40,380円	クッキー作りなど女性好みの(と思われる)ワークショップだが、男性や中学生の参加もあり、ものづくりの楽しさを伝えられた。	単発	20人 1回							

令和6年度伊賀市文化振興プラン 事業カード提出一覧(公益財団法人伊賀市文化都市協会)

【資料2-2】令和7年6月現在

5	3	芭蕉翁生誕380年記念スペシャルイベント ニューでレトロな芭蕉祭2024	・芭蕉翁生誕380年記念事業実行 委員会主催 ・ぶんと主管	10/12 上野公園内および上野市駅周辺	1-I 3-I 5-I 7-II		参加者数 開催数 開催経費 収入	271人 1回 44,799円						
5	4	伊賀ひと俳聖芭蕉翁生誕三百八十年記念 人間芭蕉さん再発見イベントその参 芭蕉月見の宴を追体験する講演会	・上野高同窓会東京支部共催 ・伊賀市月見の歴史再現の会協力	10/14 岸宏子記念文学館	1-I 3-I 4-II 7-II	松尾芭蕉の文芸に対する姿勢や生き方を学び、広く発信していくために開催。東京三重テラスでの講演会をオンラインで配信する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	50人 1回 1,451,239円 1,561,720円						
5	5	NINJA HOME COMIN' 2024 伊賀忍者No.1決定戦!!	・伊賀流忍者観光推進協議会 に協力	11/16~17 上野公園周辺	1-I 3-I 5-I 6-I 7-II		参加者数 開催数 開催経費 収入							
5	6	芭蕉翁生誕380年記念工芸美術特別展 芭蕉×ART	・芭蕉翁生誕380年記念事業実行 委員会主催 ・ぶんと主管 ・MORI YU GALLERY協力	1/24~26 伊賀市文化会館	1-I 3-I 4-II 5-I 7-II		参加者数 開催数 開催経費 収入			単発				
5	7	第52回伊賀陶芸会展 陶と花	・伊賀陶芸会共催 ・伊賀華道協会協力	1/24~26 伊賀市文化会館	1-I 3-I 5-I 7-II		参加者数 開催数 開催経費 収入	1回 1回 1,236,000円 900,000円	1回 1回 1,694,766円 998,000円	継続				
5	8	伝統芸能フェスタ 集え！伊賀の獅子舞大集合	・地域創造助成 ・三重県立博物館協力	2/16 伊賀市文化会館	1-I 2-I 3-II 5-I 7-II	伊賀地域に現存・継承されている獅子舞・獅子神楽を文化会館に一堂に集め、各地に伝わる伝統の演舞やその技法を披露してもらい、地域住民の伝統芸能への関心を喚起する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	500人 1回 2,236,000円 900,000円	850人 1回 1,694,766円 998,000円	若い世代に興味を持ってもらえるよう、学校や地域と連携して獅子舞を学ぶ場を提供することが重要と感じた。	単発			35
5	9	芭蕉さんと、藤堂藩と、隠密と	・実行委員会と連携	2/26 岸宏子記念伊賀文学館	1-I 6-I 7-II		参加者数 開催数 開催経費 収入			東京会場とオンラインで結び開催したが、ネット環境や機材によりスムーズに進行ができないこともあつた。また、イベント開催時には駐車場が不足する。				

【基本方針6】観光・産業との連携による文化芸術の全国発信 (施策の方向I 文化をツールとした地域活性化、II 都市の文化的な顔づくり)

大分類	小分類	事業名	会場等	プラン 基本方針	当初計画 事業目的	記入項目	R6 予算	R6 実績	R4 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R5 方向性	市総合計画 施策	ぶんと記載項目(満足度／子ども参加率)					
												R5満足度	R5子供率	R6満足度	R6子供率		
6	1	岩倉峡公園キャンプ場特別企画 もしもに備える！ソロキャンプで防災力を高めよう！	6/1-2 岩倉峡公園キャンプ場	4-II 6-I	自然災害により避難生活を余儀なくされる場合に役立つアウトドアの知識を体験しながら楽しく学び、防災意識を高めてもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	15人 1回 101,600円 90,000円	5人 1回 355,643円 27,500円	防災に興味はあるがキャンプへの参加はハードルが高いという人もおり、気軽に参加できるデイキャンプへと内容を工夫する必要がある。		4-1 都市政策			—	100.0%	—	
6	2	2024夏休み工場見学体験ツアーアー	8/20 市内事業所(工場)	2-II 6-I	地域で活躍する企業を子どもたちに知ってもらい、自分たちが住むまちへの関心をより深めることを目的に、工業団地に立地する工場の見学を行う。	参加者数 開催数 開催経費 収入	15組 1回 88,000円	30人 1回 82,298円	応募が定員をはるかに超えて関心の高さがうかがえた。参加者は伊賀地域の企業とその魅力に触れて理解を深め、将来に地元で働くことを考えるきっかけとなった。					—	100.0%	100.0%	
6	3	岩倉峡公園キャンプ場特別企画 ハンモック体験	・Campail共催 10/12-13 岩倉峡公園キャンプ場	4-II 6-I	キャンプ場利用の新たな提案を行い、新規の利用者を増やす。バーベキュードームの柱を利用したハンモック体験のほか、お米の炊飯や生演奏を楽しめる内容とする。	参加者数 開催数 開催経費 収入	15人 2日 116,600円 90,000円	12人 1日 21,822円 6,000円	宿泊希望者がいなかったため、初日(12日)のみの開催とした。今後は「1日だけ」等の参加しやすいイベントも増やすべき。					—	100.0%	—	
6	4	伊賀上野城下町のおひなさん実行委員会協賛	2/15,22,23,24 崇広堂	1-I 4-II 6-I 7-II	伝統的なひな祭りと伊賀焼の器を使って茶道を体験することにより、地域住民の文化振興や生涯学習の推進及び施設の利活用を図る。	参加者数 開催数 開催経費 収入	50人 4日間 181,000円 60,000円	190人 4日間 107,000円	予約数が予測を超えて多かった。ネット受付の導入を視野に効率化を検討する。日程や受付方法、料金徴収方法、定員など課題も多かった。	継続				97.0%	1.5%	95.0%	1.0%
6	番外	忍者道場	・伊賀上野NINJAフェスタに開連 通年 赤井家	1-I 2-I 4-II 6-I	以下余白	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,191人 — 0円	— 余白 286,320円		継続				—	—	—	—

【基本方針7】文化芸術を通した社会的課題への取り組み (施策の方向I 社会参加のきっかけづくり、II 協働の場の創造)

大分類	小分類	事業名	会場等	プラン 基本方針	当初計画 事業目的	記入項目	R6 予算	R6 実績	R4 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R5 方向性	市総合計画 施策	ぶんと記載項目(満足度／子ども参加率)					
												R5満足度	R5子供率	R6満足度	R6子供率		
7	1	伊賀市文化振興プラン 意見交換会	9/1 伊賀市文化会館	1-I 3-I 3-II 5-II 6-I 7-I 7-II	文化振興プランの推進方法の1つとして、行政、公益文化団体、関係団体・個人などが会する場を設け、中川・審議会長による基調講演および4グループに分かれての意見交換を行う。	参加者数 開催数 開催経費 収入	80人 1回 —	58人 1回 —	子どもや若者たちと文化芸術をつなぐためにをメインテーマとして、5グループに分かれて次世代育成、体験機会の充実などについて意見交換を行った。最後に全体で集まり各グループで意見交換した内容を参加者間で共有した。	継続				79.3%	—	—	—
7	2	福祉アウトリーチ事業2024	・対象福祉施設(3カ所)と連携 11/20 3/22.26 市内3福祉関係施設	1-II 3-II 7-I 7-II	普段、文化芸術に触れることが困難な障害者や要介護者に音楽に届け、様々な刺激や気付きの中から文化芸術の素晴らしさを感じてもらう。	参加者数 開催数 開催経費 収入	60人 2回 —	80人 3回 213,990円	参加者に感受性豊かな人が多く、音楽が与える力が強く感じられた。	継続				99.6%	—	—	—
7	3	企業アウトリーチ事業2024	・ロート製薬上野テクノセンター協力 12/23 上野テクノセンター食堂	1-II 2-I 3-I 7-II	子育て世代が多い企業を対象にしたアウトリーチ事業。職場で音楽等を提供することで社員(保護者)が文化芸術に興味を持ち、親子でホールを訪れる契機となることを目的に実施する。	参加者数 開催数 開催経費 収入	400人 2回 221,000円			継続				99.6%	—	—	—

【その他事業】

番外	1	集まれグラウンドゴルフ仲間！ 第18回集まれグラウンドゴルフ仲間BUNTO杯	・伊賀市グラウンドゴルフ協会 ・市内企業協賛	4~10月及び 11/14 運動公園競技場	1-I 4-I 7-I	家族や友人が一緒にやって、スポーツを通して心のふれあい、仲間づくりを目的として、グラウンドゴルフの練習及び大会を催す。	参加者数 開催数 開催経費 収入	1,484人 — 362,573円 402,700円		継続		ぶんと記載項目(満足度／子ども参加率)				
												R5満足度	R5子供率	R6満足度	R6子供率	
番外	2	ノルディックウォーキングを体験してみよう！		7/3 11/20 しらさぎ運動公園	7-I 4-I	市民の健康増進を図るとともに、ニュースポーツへの参加意欲の高揚を目的とする。	参加者数 開催数 開催経費 収入			継続			—	—	—	—
番外	3	親子遊び体操		7月~3月 しらさぎ運動公園	1-I 2-I	幼児期に										